

卒業研究シラバス（看護学科）修正 2023年3月9日（木）

評価項目	A (25点)	B (20点)	C (15点)	D (1つでもあてはまれば不合格)
文献検討により、課題を明確にできる。(E)	研究テーマに関する分野に広く興味関心を持ち、自ら具体的な目標を設定して、積極的に卒業研究の課題を明確にし、取り組むことができる。	研究テーマに興味を持ち、自分で良く考えて卒業研究の課題を見出し、取り組むことができる。	研究テーマに沿って、自分から卒業研究に取り組むことができる。	自分から卒業研究に課題を選択できず、取り組むことができない
研究を行う上で、倫理的配慮を考慮した研究計画を立案できる。(B)(E)	指導教員の助言を参考に、自ら研究分野の現状を見極め、倫理的配慮を自分で考え、研究計画を立案できる	指導教員の指導のもと、研究分野の現状を見極め、倫理的配慮を少し考え、研究計画が立案できる。	指導教員の手厚い指導のもと、研究計画を立案することができる。	研究計画を立案することができない。
適切な方法で、研究を進めることができる。(E) データ収集、分析	指導教員の助言を参考に、自ら考え、試行錯誤を何度も繰り返しながら、研究を進めることができる。	指導教員の指導のもと、試行錯誤を繰り返しながら、研究を進めることができる。	指導教員の手厚い指導のもと、調査や研究を進めることができる。	研究を進めることができない。
研究成果を論文にまとめ、発表することができる (E)	豊富なデータや事例をわかりやすく卒業論文にまとめ、熱意や思いを込めて聴衆が良く理解できる発表をすることができる。	データや事例をわかりやすく卒業論文にまとめ、内容が聴衆に伝わるように発表することができる。	卒業論文をまとめ、その内容を発表することができる。	卒業論文をまとめること、もしくはその発表をすることができない。